



セタカムイ

《学校教育目標》 考える つながる 挑戦する —互いを承認し合い、自ら行動できる生徒—

古平中学校だより 第1号

令和8年4月28日

TEL 42-2557

生徒が「主語」の学校づくり

校長 津田和翁

保護者ならびに地域の皆様には、本校の教育活動推進にご理解とご協力を賜り、衷心より感謝申し上げます。

4月を迎え、新入生14名を迎え、生徒39名で古平中学校の令和8年度がスタートしました。生徒一人一人の新たな一歩に、心より期待を寄せています。

今年度、本校は新・学校教育目標「考える つながる 挑戦する—互いを承認し合い、自ら行動できる生徒—」を掲げ、生徒が「主語」の学校づくりを目指してまいります。

さて、今年に入り、世界では、中東の情勢不安からエネルギーの調達が難しく経済の見通しも明確にならない、将来の予測が困難な時代に入りました。このような時代を生きる子どもたちに求められるのは、知識の習得にとどまらず、課題を発見し、自ら考え、他者と協働しながら解決していく力です。また、多様な価値観を尊重し、互いを認め合う姿勢もますます重要になっています。

本校では、主体的・対話的で深い学びの実現を目指し、日々の授業改善に取り組んでまいります。さらに、ICTの効果的な活用を通して、生徒一人一人の理解や関心に応じた学びを支援していきます。同時に、情報モラルの育成にも力を入れ、デジタル社会を生きるための力を育ててまいります。

また、学校生活の基盤となるのは、安心して過ごせる環境です。いじめの未然防止や早期対応に努めるとともに、生徒同士や教職員との温かな関係づくりを大切にしていきます。誰もが居場所を感じられる学校づくりを、全職員で推進してまいります。

保護者や地域の皆様との連携も欠かせません。開かれた学校として、保護者や地域の皆様のご理解とご協力をいただきながら、子どもたちの健やかな成長を支えてまいります。

<生徒のみなさんへ>

昨年度、一年間で2年生も3年生もそれぞれ著しい成長を遂げたと感じ入っています。

皆さんの頑張りはもちろんです。それに加え、卒業した先輩たちの好影響も少なからずあったと思っています。

あらためて、1学期始業式で2、3年生を前にお話した内容の一部分です。

「恩返し(おんがえし)」という言葉は聞いたことがあると思います。それと似た意味ですが、「恩送り(おんおくり)」という言葉があります。受けた優しさや支えを、次の人へとつないでいくという意味です。「恩送り」 皆さん一人ひとりが、そのつながりをつくる存在になってほしいと思います。

生徒の皆さんが自分の可能性を信じ、挑戦を重ねながら大きく成長していく一年となることを願い、巻頭言といたします。

新年度のスタート! ~着任式・始業式・入学式・新入生対面式

4月6日に、着任式・1学期始業式・入学式を行い、全校生徒39名での新年度がスタートしました。

始業式では、新2・3年生の成長した姿が見られ、新たな気持ちで臨む表情はとても頼もしいものでした。

午後からは入学式が行われ、厳かな雰囲気の中、14名の新入生が中学校へ入学しました。式では、校長より歓迎の言葉が贈られ、新入生は少し緊張した様子ながらも、真剣な表情で話を聞いていました。



また、在校生代表の〇〇〇〇さんから歓迎の言葉が述べられ、「先輩として皆さんに大切にしてほしいことは二つあります。一つ目は『人とのつながり』、二つ目は『自分の目標を持つこと』です」と、新入生へ温かいメッセージが送られました。最後に、新入生代表の〇〇〇〇さんが、「中学校生活では、不安なこともあります、仲間とともに多くの思い出を作りながら、努力していくこと」を誓い、中学校生活への決意を新たにしました。

これから始まる学校生活が実り多いものとなるよう、教職員一同、温かく見守り支えてまいります。ご多用の中、入学式にご出席いただいたご賓、保護者の皆様、誠にありがとうございました。

事故から身を守る! ~街頭指導・自転車点検

4月8日から10日にかけて、登下校時の安全確保を目的に、通学路で街頭指導を行いました。あわせて、自転車通学希望者の自転車点検も実施しました。本校では昨年度よりヘルメット着用を必須としており、生徒たちはルールを守って安全に登校していました。

今後も安全指導を継続してまいります。ご家庭でも、日常のヘルメット着用について声かけを行うとともに、交通安全について話題にしていただきますようお願いいたします。

備品のご寄付について

このたび、古平町風力発電所・古平牧場ウインドファーム(有限会社 稚内グリーンファクトリー・株式会社 市民風力発電・株式会社 CSS)様より、本校に電子黒板および机・椅子をご寄付いただきました。

いただいた電子黒板は授業での活用が期待され、より分かりやすい学習環境の充実につながります。また、机・椅子につきましても、生徒が安心して学習に取り組める環境づくりに役立ててまいります。

このような温かいご支援に、心より感謝申し上げます。今後も大切に活用させていただきます。

令和8年度 教職員一覧

	氏名	学年	業務	教科担当	部活動担当等
校長	津田 和翁	*	*	*	*
教頭	川端 学	*	*	*	*
教諭		1年A組担任	生徒会	音楽・美術	吹奏楽
教諭		1年副担任	図書	数学・特別支援	バレーボール
教諭		C組担任	校外生活	特別支援	吹奏楽
教諭		特別支援副担任	時間割	特別支援	バドミントン
教諭		2年A組担任	生徒会	社会・特別支援	バレーボール
教諭		2年副担任	教務	保健体育・技術	—
教諭		2年副担任	総合・学習	英語	バドミントン
教諭		B組担任	学習・ICT	特別支援	バドミントン
教諭		3年A組担任	研修	国語・家庭	—
教諭		3年副担任	校内生活	数学	吹奏楽
教諭		3年副担任	地域・学校間連携	理科・特別支援	バレーボール
養護教諭		*	保健・美化・給食	*	*
事務職員		*	総務・事務	*	*
A L T		*	*	英語	*
学習支援員		*	*	*	*
公務補		*	*	*	*
初任者指導					